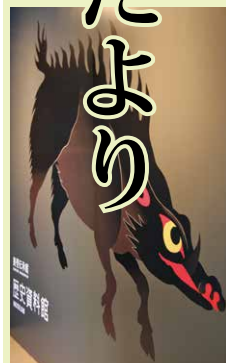


# 歴

## 史資料館だより



No.97  
教育委員会文化財課  
文化財グループ  
(☎58-5111・75-3111代表)

文化財課  
ホームページ



### 真壁城跡の発掘調査を体験

9月18日に、わくわくチャレンジ歴史教室「国指定史跡真壁城跡の発掘調査隊」を開催し、参加した20名の子どもたちが発掘調査体験を行いました。

講師は、文化財課の職員が務め「真壁城跡について知る」をテーマに、城跡や城主を解説し、城跡の大きさを実感するため土塁の上から城跡全景を見学しました。



城跡を懸命に掘り進める



たしか、このあたりに  
お宝があったような・・・

今回は、約500年〜250年前の中世〜近世まで使われていた溝を発掘し、子どもたちはお宝を発見しようと黙々と懸命に掘り進めました。そして、見事かわらけの破片などを発見。達成感と嬉しそうな表情が見られ、子どもたちからは「かわらけを発見できて嬉しかった」「城跡の土は硬くて掘るのが大変だったけれど楽しかった」との声が聞かれました。

### 「かわらけ」ってなんだろう？

真壁城跡では、約10万点を超えるさまざまな種類の遺物が出土しています。そのなかでも特に多く出土するものが「かわらけ」です。かわらけは小皿やお椀の形をした素焼きの器で、漢字では「土器」と書きます。現在でも、寺社での厄除け祈願として「かわらけ投げ」が行われているところもあります。当時はどのように使われていたのでしょうか。



城跡から出土したかわらけ



さまざまな種類のかわらけ

かわらけは、儀礼の席で飲食をするための使い捨ての器として使用されました。使用後は一か所にまとめて捨てられ、遺跡からは上の写真のような状態で出土する場合があります。現在でも婚礼や地鎮などの儀式や宴会でも朱塗りの器でお酒を飲むことがあります。かわらけはそのような時に使われていた可能性があります。

## 令和4年 無料法律相談会 開催12月18日(日)

初回無料・完全予約制です

弁護士法人  
**萩原総合法律事務所**  
筑西市乙828番3 SATOHビル2階  
(JR水戸線下館駅南口徒歩1分)



ご予約はこちらから

☎0296-48-8875



※初回の方限定とさせていただきます。  
※事情によりお断りさせていただくこともございます。

茨城県弁護士会所属弁護士 萩原 慎二/平久 真/藤井 宏治/風見 美瑠